

宮城東部衛生処理組合告示第6号

宮城東部衛生処理組合財政状況報告書の作成及び公表に関する条例（昭和52年宮城東部衛生処理組合条例第3号）第2条第1項の規定により、平成18年度上半期における財政状況及び平成17年度決算状況を次のとおり公表する。

平成18年12月1日

宮城東部衛生処理組合

管理者多賀城市長 菊地 健次郎

平成18年度一般会計予算の執行状況は、歳入予算額17億5千万円に対し、収入済額が5億8千8百万1千175円で収入率は、33.6パーセントとなっています。

また、歳出については、支出済額が5億2千912万1千441円で、執行率は30.2パーセントとなっています。

1 平成18年度予算執行状況 (平成18年9月30日現在)

歳入

区 分	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
分担金及び負担金	1,356,390,000円	559,799,000円	41.3%
使用料及び手数料	505,000円	860,578円	170.4%
財産収入	9,734,000円	6,443,542円	66.2%
繰入金	95,850,000円	20,000,000円	20.9%
繰越金	1,000円	0円	0.0%
諸収入	120,000円	898,055円	748.4%
組合債	287,400,000円	0円	0.0%
合 計	1,750,000,000円	588,001,175円	33.6%

歳出

区 分	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
議会費	2,392,000円	1,434,560円	60.0%
総務費	55,829,000円	24,942,097円	44.7%
衛生費	1,000,482,000円	209,445,054円	20.9%
災害復旧費	1,000円	0円	0.0%
公債費	685,175,000円	293,299,730円	42.8%
予備費	6,121,000円	0円	0.0%
合 計	1,750,000,000円	529,121,441円	30.2%

2 平成18年度分担金及び負担金の収入状況

(平成18年9月30日現在)

(1) 負担金

① ごみ処理費負担金

区分		予算現額	構成比	収入済額	収入率
市町		A	%	B	B/A %
1	多賀城市	292,363,523円	43.6	175,419,523円	60.0
2	七ヶ浜町	107,170,984円	16.0	64,302,984円	60.0
3	利府町	172,159,516円	25.6	103,297,516円	60.0
4	松島町	99,619,977円	14.8	59,773,977円	60.0
合計		671,314,000円	100.0	402,794,000円	60.0

② 投資的経費負担金

区分		予算現額	構成比	収入済額	収入率
市町		A	%	B	B/A %
1	多賀城市	122,804,879円	46.9	73,684,879円	60.0
2	七ヶ浜町	42,103,469円	16.1	25,263,469円	60.0
3	利府町	64,383,458円	24.6	38,631,458円	60.0
4	松島町	32,373,194円	12.4	19,425,194円	60.0
合計		261,665,000円	100.0	157,005,000円	60.0

③ 特別負担金

市町	区分	予算現額	構成比	収入済額	収入率
		A	%	B	B/A %
多賀城市		423,411,000円	100.0	0円	0.0
合計		423,411,000円	100.0	0円	0.0

3 組合債の現在高

(1) 一般会計（平成18年9月30日現在）

借入先別		未償還元金	構成比	件数
1	財務省	1,480,701,545円	58.6%	3
2	郵政公社	1,046,862,056円	41.4%	2
合計		2,527,563,601円	100.0%	5

目的別	未償還元金	構成比	件数
衛生債	2,527,563,601円	100.0%	5
合計	2,527,563,601円	100.0%	5

4 組合有財産の現在高（平成18年9月30日現在）

土 地	14,784.5	m <sup>2</sup>
建 物	8,188.0	m <sup>2</sup>
物品（貨物自動車）	2	台
物品（作業用機械器具類）	1	台
財政調整基金	206,413,365	円

## 平成17年度一般会計決算

1年間の締めくくりである決算が10月議会で認定されたので、そのあらましをお知らせします。

平成17年度の一般会計の決算額は、歳入13億9千872万5千217円で前年度（13億6千637万3千200円）に比べ3千235万2千17円、2.4パーセントの増、歳出13億8千469万6千997円で前年度（13億5千242万5千800円）に比べ3千227万1千197円、2.4パーセントの増となりました。

歳入から歳出を差し引いた実質収支額は、前年度（1千394万7千400円）より8万820円多い1千402万8千220円の黒字となっております。

歳入については、分担金及び負担金が、歳入総額の98.6パーセント（13億7千967万6千円）を占めており、組合の運営は、ほとんど組合を構成している市町の負担金で運営されており、それ以外の使用料及び手数料、財産収入、繰越金、諸収入は、1.4パーセント（1千904万9千217円）になっています。

歳出については、目的別に見ますと、衛生費が最も多く6億2千188万8千456円、次いで公債費6億2千137万3千148円、総務費1億3千927万21円、議会費216万5千372円の順になっています。

また、性質別内訳については、人件費、公債費などの当初から支出を予定しなければならない義務的経費と、施設の維持管理経費、投資的経費に分類し、比較してみると、義務的経費は、歳出全体の62.3パーセントで支出額は、前年度より2千566万3千627円高くなりました。

一方、施設の維持管理経費は、歳出全体の37.7パーセントと前年度に比べると、660万7千570円の増額となっております。歳出全

体を、組合を構成している市町民1人あたりに換算すると1万429円支出されたこととなります。

平成17年度一般会計決算状況

歳入	1,398,725,217円	歳出	1,384,696,997円
分担金及び負担金	1,379,676,000円	議会費	2,165,372円
使用料及び手数料	848,839円	総務費	139,270,021円
財産収入	12,915,694円	衛生費	621,888,456円
繰入金	0円	災害復旧費	0円
繰越金	47,400円	公債費	621,373,148円
諸収入	5,237,284円	予備費	0円
市町民1人当たり	10,535円	市町民1人当たり	10,429円

(平成18年3月31日現在人口 132,773人)

平成17年度歳出の性質別決算状況

(単位：円、%)

性質別	内訳	17年度		16年度		増減
		決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	人件費	240,610,747	17.4	239,354,808	17.7	1,255,939
	公債費	621,373,148	44.9	596,965,460	44.1	24,407,688
維持管理経費	物件費	401,000,647	28.9	331,212,486	24.5	69,788,161
	維持補修費	121,712,455	8.8	184,893,046	13.7	-63,180,591
投資的経費	建設事業費	0	0	0	0	0
歳出合計		1,384,696,997	100.0	1,352,425,800	100.0	32,271,197